**第１学年　道徳科学習指導案**

**１　主題名**　　働くってどんなこと？

　　　　　　　Ｃ（１３）　勤労　勤労の貴さや意義を理解し，将来の生き方についての考えを深め，勤労を通じて社会に貢献すること。

　　　　　　　資料：「新しいプライド」（出典：東京書籍「私たちの道徳１」）

**２　主題設定の理由**

**(１)ねらいとする価値について**

　　職業には，自分の幸福を追求するため収入を得て生活を維持するという側面と，社会の中で一定の役割を果たして社会を支える側面がある。併せて，人は職業に意味を求め，職業の中に指命や生きる意義を見いだす考え方もある。社会の変化が激しく，価値観も多様化する世の中で，今ある仕事がなくなったり，新しい仕事ができたりして，自分たちが社会に出て働くことを想像しにくくなってきている現代社会において，職業とは何かと考えることは生徒のキャリア形成において大切である。

　　中学生の時期は，働くことのビジョンが漠然としており，将来の夢や就きたい職業が具体的に見つかっていない生徒は多い。そして，周りの目が気になり，よりよい言動ができないことも少なくない。しかし，近い将来，社会に出ていく生徒たちが，自分の生き方について考えることはとても重要である。自分は何のために働くのかを考える機会を通して，自分の仕事に誇りをもつことや充実した生き方のためといった，よりよい勤労観について考える機会をもたせたいと願い本主題を設定した。

**(２)生徒の実態**

　　本学級は，入学当初から卒業した小学校区の枠を超えて，どの級友とも関わることがでる生徒が多い。そして，係の仕事や当番活動など，与えられて仕事に対しても，自ら進んで取り組むことができる。しかし一方で，交友関係が広がったことで，周囲の目や学級内の雰囲気を気にして，真面目に仕事に取り組むことに躊躇する姿が度々見られる。また，仕事に誠実に取り組める一方で，与えられた仕事をこなすことだけに終始する生徒も少なくない。それらの背景には，発達段階特有の周囲への過剰意識による消極性と，自分の役割を果たすことの意義を，仕事をこなすという一面でしか捉えられていないことが考えられる。

　　そこで，誰もが周囲を気にしすぎる弱さがあることに共感させつつ，周囲の雰囲気に流されずに理想をもって働くことの大切さを見直すきっかけを作ろうと考えた。その上で，勤労の貴さを重んじる生き方を基に，自らの役割や勤労観についてじっくり考えさせたい。そして，生徒たちが本来もつ積極性や真面目さを生かしたよりよい勤労観を育み，将来の生き方についての考えを深めていきたい。

**(３)教材について**

　　本教材は，新幹線の掃除という仕事を誇れず，誰にも知られたくないと思っていた主人公の「私」が，周囲に認められたことで，勤労の意義を理解し，よりよい生き方を見いだしていく話である。周りの目が気になり，自分の行動に誇りがもてなかったり，正直にものが言えなかったりすることは，どの生徒も経験したことがあり，共感しやすい。そして，自分の仕事に誇りをもつことがよりよい生き方につながっていくことを「私」の姿から感じ取りやすいであろう。

　　本時は，筆者の心の動きをもとに進めていく。初めに，清掃という仕事に恥ずかしいイメージをもつ「私」の心情の背景を押さえる。そして，「私」の仕事に対しての否定的な側面だけでなく，やり続けたことで生まれた肯定的な側面にも目を向けさせ，「私」の複雑な心情にも共感させる。その上で，「私はこの会社に入るとき，プライドを捨てました。でも，この会社に入って，新しいプライドを得たんです。」と面接をしめくくった「私」の気持ちの変化やその変化を促した思いの根拠を，小グループで話し合わせる。そうすることで，働く意義を多面的に考えさせ，働く上で大切なこととは何かについて自分なりの考えを深めさせたい。また，展開後段での自己への振り返りでは，導入での働くことへのマイナス面を引き合いに出し，「新しいプライド」について自分ごととして客観的に見つめさせる。以上の学習活動を通して，勤労の尊さや考えについての考えを深めるとともに，働くことへの理解を通して将来の職業，ひいては自分の生き方についての正しい理解を深めたいと考えた。

**３　本時の学習**

**（１）　ねらい**　私が誇りをもって働くようになった姿を通して，働く意義について考え，将来の自分の生き方についての考えを深めることができる。

**（２）　準　備**　教科書　顔絵　場面絵　センテンスカード　ワークシート

**（３）　展　開**

|  |  |
| --- | --- |
| 学　習　活　動 | ○教師の支援　　　◆評価 |
| １　『働く』のイメージを共有しよう。  将来「掃除」を仕事として扱いたいですか。それはなぜですか。  ・お金が稼げそうにないから嫌。  ・汚そうだからつきたくない。  ・なんか恥ずかしいから，仕事にはしたくない。  ・人のためになるから，やってもいい。 | ○自由に発言させることで和やかな雰囲気をつくり，資料への方向付けをし，振り返り時の対比の視点をもたせるようにする。 |
| ２　「私」の心の変化の理由を考えよう。  　・資料を読む。  掃除の仕事を誰にも知られたくなかったのはなぜでしょう。 | ○資料を範読する。  ○資料の内容理解を促すために，顔絵などを提示し，｢私｣やその背景を押さえる。 |
| ・恥ずかしいから。  ・誇れる仕事でないから。  ・家族が嫌がっているから。  なぜ新幹線の掃除の仕事をそんなに恥ずかしいことと思ったのでしょう。  掃除をしているところを夫の弟やその妻に見られて，複雑な心境になったのはなぜでしょう。 | ○「そんな仕事」や「ばれないように」といった言葉に注目させることで，「私」が仕事に恥ずかしいイメージをもっており，自分の仕事に誇りがもてていない現状を押さえる。 |
| ・少し仕事ができるようになったところを見つかって，恥ずかしくなった。  ・仕事を楽しんでいるところを見つかり，家族から嫌がられると思ったから。  ・やりがいがある仕事だと思い始めていたから。 | ○仕事の楽しさややりがいを感じ出した今と仕事をやり始めた時の恥ずかしさといった，私の気持ちの変化を対比しながら，見つかったことで，仕事に対してのやりがいが抑えられ恥ずかしさや後悔が強まったことを押さえる。 |
| どうして私は，「私はこの会社に入るとき，プライドを捨てました。でも，この会社に入って，新しいプライドを得たんです。」と面接をしめくくったのでしょう。  ・仕事を誇れるようになったから。  ・仕事にやりがいを感じられるようになったから。  ・人目を気にせず，自分に自信をもてるようになったから。  ・成長した自分に気がついたから。  働くする上で大切な，新しいプライドとは何でしょう。 | ○入社当初と正社員試験を受けるときの私の気持ちを対比したのちに，実際にどのように言ったかを隣同士で動作化させることで，私の気持ちをイメージしやすくさせる。  ○小グループで互いの考えを聞き合うことで，働く意義の多様性に気づかせる。 |
| ・人に認められる。  ・自分の仕事に誇りをもつ。  ・やりがい。  ・自分への自信。 | ○小グループでの話し合いを踏まえた上で，自分が大切にしたい新しいプライドを考えさせる。  ◆人からどう思われるかや劣等感などではなく，働く上で大切にしたいことを自分なりにもつことができたか。（ワークシート） |
| ３　本時のまとめをしよう。  　・教師の説話を聞く。  　・将来の生き方で大切にしたいことについて，本時の学習で学んだことや考えたことをワークシートに書く。 | ○教師の経験談を聞くことで，これまでの働くことへの捉えを振り返らせ，自分の将来の生き方で大切にしたいことを記入できるようにする。  ◆自分自身を見つめ，よりよい将来の生き方について具体的に考えることができたか。（ワークシート） |